

【大坂委員意見：施策・各主体の主な役割】

	施策	各主体の主な役割			
		市民	企業	NPO	行政
水とみどりのうるおいと安らぎのある街の実現	水やみどりを大切に作る心の醸成	身近な自然体験活動への参加 せせらぎに触れる 自然を散策する フィルムコミッション活動へ参加	水とみどりに関する社会活動への参加	自然と親しむ機会の提供 水、みどりや生物の生息状況に関する情報の収集・発信 大学や研究機関等からの情報収集 学校ビオトープづくり 散策路等のマップ作成 公園のこれまで認められてこなかったような多様な活用による市民の呼び込み 悪質な景観抑制・改善のための都市不景観賞の実施 スロースペースづくり 在来種の調査・保護	みどりに親しむための活動拠点の充実 活動の情報収集 わかりやすい情報提供 円山動物園動物病院建設 子供動物園整備 公園や道路などの多面的活用に関する規制緩和 通路上でのオープンカフェの規制緩和 路上ライブ、路上大道芸等の実施への規制緩和、調整、体制づくり 環境首都コンテストに参加する
	水辺やみどりの保全・創出	水とみどりを守り育てる活動への参加 庭など身近な場所の緑化 公園緑地の保全・育成活動への参加 やすらぎの水辺に関する提案 アダプトプログラムへの参加 合成洗剤の使用を減らす	企業の所有地や屋上の緑化 事業活動にあたって水やみどりの保全等への配慮 苗木等の提供	水とみどりの保全・創出活動 花いっぱい運動などの推進 水辺やみどりを保全する多様な制度の活用 水質に関する情報の収集 アダプトプログラムによる植樹活動 シーニックバイウェイ活動	屋上緑化等の支援 公共施設等の緑化推進 公害排出企業の監視 自然と人がふれあえる水辺の保全・創出 多様な制度の周知 公園や道路などの多面的活用に関する規制緩和 公共施設をツタが覆うようにする 良好な景観形成推進のための都市景観奨励賞の実施
	みどりのボリュームアップとネットワーク化	植樹情報の発信 オープンガーデンの実施	植樹スペースの提供	水とみどりの保全・創出に関する活動のネットワークを形成 水とみどりに親しむ機会や場の創出 公共施設や民有施設のみどりを増やすしくみの提案	水とみどりに親しむ機会や場の充実 都心部、特にみどりの少ない地区、環状グリーンベルトなどにおける重点的な緑化 公共施設や民有施設のみどりを増やすしくみづくり 市民・企業・NPOの植樹活動の状況把握 みどりを楽しめる散策路、自転車道の整備
地球環境問題への対応と循環型社会の構築	環境意識の醸成と行動の喚起	環境保全活動の模範的実践、拡充 環境に配慮した移動手段の選択 天然素材の利用促進（ヘンプ、オーガニックコットン、天然顔料等）	環境マネジメントシステム等の導入 環境に配慮した商品開発 省エネ設備導入・利用 低公害車等の導入・利用 新エネルギーの開発・導入 さわやかノーカーデー等公共交通利用者へのサービス優遇 街路樹の落ち葉やプラスチックなどの廃棄物からのエネルギー回収	環境保全活動への積極的な参加呼びかけ 環境問題に関する普及啓発 新エネルギーの開発・普及 キャンドルナイトの呼びかけ マイバック・マイ箸等、使い捨てしない暮らし方の啓発 環境プラザの管理運営	環境教育や情報提供の推進 環境行動を加速させる活動支援 活動指標の提供、実態把握 環境保全についての率先実行 環境マネジメントシステムの運用管理の徹底 公共施設等における省エネルギーの計画的な推進 取り組み成果の情報発信 さわやかノーカーデーを増やす コジェネレーションシステムの推進
	ごみの発生抑制のしくみづくり	モノを大切に使う 環境に配慮した消費行動 （ごみの出ない商品、リサイクルしやすい商品、リサイクル品）	ごみにならない商品開発 再利用法の開発 デポジット容器などの使用ルート作り	ごみに関する知識の普及 ごみ発生抑制のしくみづくりへの提言 リサイクルの知恵提供 ごみに関する問題意識の啓発	ごみの発生抑制のしくみづくりと適正な処理 普及啓発拠点機能の充実 実践活動の支援 多様なリサイクルルートの確保 経済的手法を含めた効果的なごみ発生抑制のしくみづくりの検討 市が主催するイベントにおける使い捨て食器の使用禁止 よさこいソーランまつりや雪祭りのような大規模イベントにおけるごみナビゲーション活動の推進による分別啓発 効果的なゴミ分別啓発活動「ワケル君」キャンペーン実施
	環境に配慮したごみ処理体制の確率	ごみの排出ルールの遵守 ごみの減量化	拡大生産者責任の取り組み実施 ごみの減量化 事業系ゴミにおける分別	資源回収などごみの減量化	ごみ処理施設への搬入指導の徹底やリサイクルの推進 事業系ごみの排出事業者処理責任の徹底 ゴミ処理体制に関する情報提供の徹底

は主な役割と行政施策， は分科会の議論，具体的な提案

	施策	各主体の主な役割			
		市民	企業	NPO	行政
安全・安心な冬の暮らし・活動の実現	北国らしい暮らしの創造	冬期間の生活ルールの理解と遵守	北国・雪国にふさわしい技術や製品の開発 雪や寒さに強いまちづくり	雪や寒さに親しみ、楽しみ、活用する、生活文化や都市環境づくりを提案する	冬場の公園利用の拡充に向けた取り組みの支援 冬の遊びを促進する市民活動や指導者の発掘・活用 北方圏の都市などとの国際交流を通じた快適な冬の暮らしに係る知識や技術の共有
	ウィンタースポーツの推進	冬の遊びやスポーツ、イベントの実践		冬の遊びやスポーツ活動の推進や普及啓発 かんじきウォーク	冬の遊びやスポーツ活動、イベントに対する支援 ウィンタースポーツの調査研究の推進 ウィンタースポーツへの関心の喚起
	多雪・寒冷な気候特性の活用		協働による雪対策への参加 冬期間の歩行者空間の安全性を確保 できるような商品等の開発		効率的・効果的な雪対策の推進 雪など自然エネルギーの活用 雪を貴重な資源として見直す取り組みの推進 市民が楽しむ冬を国内外に発信して集客交流を促進
	地域特性に応じた効率的・効果的な雪対策の推進			協働による雪対策への参加 地域通貨を使った除雪等ボランティア活動の推進	地域の特性に応じた除排雪の推進と歩行環境の改善 パートナーシップ排雪や市民・企業の雪対策活動に対する支援の充実 福祉除雪の推進
歩いて暮らせるゆたかで快適な街の創造	環境に負荷をかけない交通手段の利用促進	環境に配慮した適切な交通手段の選択と行動 心のバリアフリー ライフサイクルに応じた住替えの実施	企業活動における公共交通利用 まちなかでの自動車利用の制限 カーシェアリング事業の実施	交通に関する提言や実験などの活動 歩いて楽しい駅前通の再整備のための提案 都心レンタサイクルのネットワーク化（複数乗り捨て場所を設ける）	公共交通が利用しやすい環境の整備 駅のバリアフリー化の推進や利用しやすい料金制度の検討 など公共交通の利便性向上に向けた取り組み 社会実験として世界カーフリーデーへ公式参加 パークアンドライドの通勤以外の利用者拡大 レンタサイクルの実施体制の整備 違法駐車防止
	交通の要所のまちづくり	まちづくり活動やボランティア活動の情報発信・収集	公共交通の利便性向上 コミュニティバスの運行	まちづくりについての提言 バス待合室での活動アピール 地下鉄掲示板の活用	交通事業者への支援 歩道のバリアフリー化や自転車の走行環境整備に向けた取り組み 公共交通機関の乗り継ぎを向上させる施設の整備 札幌プロムナード(歩行者天国)の通年実施 バス待合室でのコミュニティビジネス支援 広報番組の駅や待合室等での再活用による情報発信
	都心の再生		まちづくり指針に即した事業展開	まちづくり活動の企画・運営 みなとNPOハウスのような使用による廃校の再生 空いた資料館の活用 連絡所の運営体制一新による機能回復 図書館・コーナー、学校図書館の運営による利用者拡大	都心再生を先導する基幹的な都市基盤整備 都心における魅力的な歩行空間や親水空間の創出のための道路空間再配分 民間の都市開発やまちづくり活動への支援 都心の通過交通低減の実現 LRTの導入検討 無電柱化の推進 民設のまちづくり拠点とまちづくりハウスの連携

は主な役割と行政施策， は分科会の議論，具体的な提案